

クウェートでの生活

同志社大学 堀井一輝

1 クウェートでの学生生活

私は現在クウェート大学の語学センターというところに 2015 年の 9 月から留学しています。学生寮から徒歩

およそ 10 分のところにある語学センターでは、毎朝午前 8 時から 2 時間ほどの授業があり、そこでアラビア語や、それを通してアラブの歴史や文化を学んでいます。そして授業が終わった後、午後からは自由時間が待ち受けています。人によってこの時間の過ごし方は様々だと思いますが、私はク



秋学期期末テスト終了後の 1 枚。

ラスメイトと勉強したり、ときには外出してストレスを発散したり、クウェート人の友人に様々な場所へ連れていってもらったり、といった過ごし方が多いです。また夜には、共有スペースにみんなが集まり、お互いの国の言語を教えあったり、自分の国の問題について真剣に議論したり、自国の料理を振る舞いあったり、時には冗談を言い合ったりと、寮生活ならではの充実した時間を過ごしています。

2 クウェートでの課外活動

私はこれまでに、何度か大学外での課外活動に参加してきました。クウェートで開講されている日本語クラスにお邪魔したり、クウェート人の方に書道や折り紙などの伝統的な日本の文化を教えたり、コスプレイベントで日本からこられた方の通訳をしたり……

そのような活動の中でいつも感じさせられることは、アニメなどの日本のポップカルチャーが自分の予想をはるかに超えて人気であること、特にアニメに関しては日本人である自分よりもはるかに詳しい人が多いの



3月に開催されたクウェートのコスプレイベントにて。

で、毎回驚かされます。また、写真のコスプレイベントでは、宗教上肌の露出が少なかったものの、それでも日本のコミックマーケットを彷彿とさせるようなクオリティでした。

3 最後に

クウェート大学での学生生活と、大学外での活動、どちらも今しかできない貴重な経験だと私は感じています。帰国後もこれらの経験を活かしながら、様々なことに取り組んでいきたいです。